

12、幕張新都心の活性化について

総合政策行政



千葉市から見える富士山です。こんなにキレイに見える場所もあるんです

質問)

- ①東京オリンピック競技開催の動きを契機に、今後の幕張新都心活性化に向けた取組みの考え方は。
- ②若葉住宅地区の事業者からは、どのような事業計画の提案があったか。また、市の取り組みは。

回答)

- ①海辺の一層の賑わいづくりに向けた「海辺のグランドデザイン」を策定し、JR京葉線とりんかい線の相互直通運転や豊洲地区新駅設置に向け取り組む。
- ②平成27年度からの15年間に、総事業費1,800億円を投入し、総供給戸数約4,390戸を整備する。

ズバリ！ 要望)

本田選手のコートはインパクトがある。JFAも市としてはオリンピックもウェルカムです、協力してもいい。ではなく、お金以外（規制緩和等）は最大限やらせて下さいの姿勢で誘致に臨むべき。

13、障害者雇用について

保険福祉行政

友人のお子さんは、ダウン症で生を受け、現在の特別支援学校高等部を卒業後、アルバイトとして就職し、準社員となりました。今でも、心から感謝をしているとのことでした。ところが、先日、唐突に人事面談があり、解雇したいとの話があったそうです。いきなりでは困ると思うので1年の猶予期間を置くものの唐突にリストラの対象となってしまいました。

ご両親は愕然とし、お子さんをこのまま働き続けさせることはできないと判断され、お子さんに、もう、仕事は辞めようとしたところ、いつもは否定することはほとんどないお子さんが、「いやだ」「いやだ」と、しかし、このような状況の職場に、これ以上おく事は到底できないという事で、ご家族の説得で、退社されたそうです。一方で、東京にある一部上場企業に勤める友人から相談を受け、ハローワークに障害者雇用の求人を出しても、応募がなく、努力はしても現状では限界がある、と相談を受け。交流のある団体を紹介しましたがごく少数しかマッチングがうまくいきませんでした。

障害者雇用に関する企業の現状について、本市も把握すべきですが、解雇に関する相談や企業への指導は労働基準監督署、企業が障害者を雇用する際の相談は、ハローワークとなってしまっています。もっと、企業と障害者の双方が理解しあって、就業を継続していくための支援が必要ではないでしょうか。

質問)

- ①千葉市は障害者の雇用促進についてどのような支援を行っているのか、障害者の法定雇用率が未達成の企業の状況はどうなっているのか。
- ②私の経験からも需要と供給のマッチングがうまくいっていないように思える、今後はどのように障害者の雇用促進に取り組んで行くのか。



回答)

「障害者職業能力開発プロモート事業」により、「障害者職場実習」を実施しており、ハローワークと共同で、毎年、秋に「障害者雇用促進就職面接会」を開催。本市を含むハローワーク千葉及び、千葉南所管地域における状況は、平成26年6月1日現在で、対象企業数648社のうち、未達成企業数は359社であり、全体の55.4%となっています。就職前の段階から、相談支援を強化し、障害者と企業のミスマッチを防止するとともに、企業に対し、「トライアル雇用」などを推奨している。

ズバリ！ 要望)

未達成法人には待ちの姿勢ではなく、障害者雇用のマッチングに攻めの姿勢が欲しい。

小松崎ふみよし・プロフィール

昭和45年(1970)4月30日生まれ
 法政大学法学部法律学科卒業
 (現在、校友会千葉中央支部常任幹事)
 稲毛幼稚園卒業(現在、評議員)
 衆議院議員うすい日出男秘書10年
 千葉市立山王小学校卒業
 公設第一秘書、事務所責任者を歴任
 千葉市立横橋中学校卒業
 千葉市議会議員(稲毛区選出)2期当選
 千葉県立千葉北高等学校卒業
 総務・教育未来・都市建設委員長を歴任
 (現在 同窓会副会長)
 自民党千葉市連青年局長

事務所

千葉市第37地区町内自治会連絡協議会顧問(山王中学校区)
 〒263-0002 千葉市稲毛区山王町112-1
 電話：043-424-0001 FAX：043-421-6667
 (財)千葉市社会福祉協議会山王支部会長
 E-mail：fumiyoshi@joy.hi-ho.ne.jp
 千葉市少年軟式野球連盟顧問
 事務所開設時間【水・金】10:00-12:00
 稲毛区少年軟式野球連盟顧問
 【水】13:00-16:00
 千葉市アーチェリー協会会長
 (不在時は小松崎本人の携帯に転送されます)
 千葉県美容業生活衛生同業組合(千葉支部顧問)
 お問合わせ・ご意見お待ちしております。



千葉市議会議員(稲毛選挙区選出)

小松崎ふみよし

政策ジャーナル Journal



行動派宣言!

“想定外”を
“対応可能”に

Vol.66



KOMATSUZAKI FUMIYOSHI
2015

みなさんの広い意見を募集しております。

ごあいさつ

現在、議会運営委員長・自由民主党千葉市議会議員団幹事長の任にあっていますが、今回は会派を代表して、いじめ・空き家対策を中心に、地方創生に関するプレミアム商品券等の、千葉市の活性化について行った代表質問のご報告です。平成28年も職責を通し政策の実現に邁進して参ります。宜しくお願ひ申し上げます。

平成27年第3回定例会一般質疑

平成27年9月14日

自由民主党千葉市議会議員団質疑

1、いじめについて

教育行政

質問)

- ①平成25年度の千葉市立小・中学校でのいじめの認知件数について。
- ②いじめを認知した教員・学校の評価について。

回答)

- ①小学校では592件、中学校では515件である。
- ②いじめなどの対応も含めた総合的な観点から、教員や学校の評価を行っている。



ズバリ！ 要望)

- ①件数は潜在的にもっとあるかもしれない。公募によりいじめと呼ばず卑怯犯等に名称を変えるべき。いじめで加害者名等は報道されなくてもSNS等でさらされる危険あり、等の啓発ピラを提案する。SNSいじめもある生徒間ライン等を完全には無理でも抑止効果があるので、禁止にすべき。
- ②教員の高評価項目にいじめの発見を追加し、顕彰し、軽度で止めるべき。

2、指定廃棄物について

市政運営の基本姿勢

質問) 突然、環境省から、詳細調査候補地選定の提示を受けたことに対する感想は。

回答)

市町村会議で議論されてきた経緯があることから、少なくとも、検証せず受け入れに反対することは考えませんでした。市民からも懸念する意見が多数寄せられ、市議会の決議を尊重し、指定廃棄物排出自治体内で保管を行うための再協議を求め。

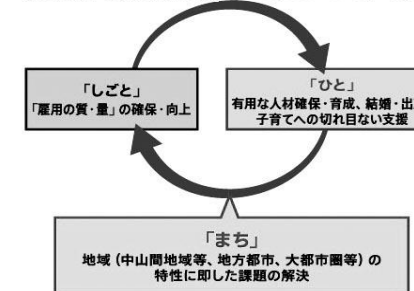
ズバリ！ 要望)

民主党の議員は東電が反対すればいい、と言っている。出来るならそうして欲しい。

3、まち・ひと・しごと創生について

市政運営の基本姿勢

「しごと」と「ひと」の好循環、それを支える「まち」の活性化



質問) 「1都2県+千葉」という表現を用いる真意は。

回答) 人口動態、経済分野での分析によれば、東京との関係性において、東京圏の2県に所在する政令市との違いは明らかであり、「千葉」の特性が存在しているものと考え。

ズバリ！ 要望) ネーミングは千葉がついでにおまけのように感じる。センスを疑う、その表現は改めるべき。

4、空き家について

市民行政



質問) ①特別措置法に対応した今後の条例整備の考え方は。 ②特定空家の判別の基準はどのように決めるのか。

回答) 9月に開催した特定空家に関する関係課長会議において、特別措置法の実施体制について協議し、他の政令市の状況や空家対策検討部会での取組なども参考に、判定基準を策定する。

ズバリ！ 要望) ①2年以上空き家になると修繕代が大幅増。貸す、住む、売る気のないものは税の減免解除を。 ②特定空き家の定義は自治会等にも諮問する項目を入れてはどうか、罰金も導入し建て替え促進を。

国会で空き家に対する特別措置法が超党派の議員立法で制定され、市は国の基本指針に即した空き家等対策計画を策定し、市が、協議会を設置する事ができるようになります。 ①法律の範囲内で空き家等への立ち入り調査が可能になる。 ②空き家の所有者等を把握するために固定資産税情報の内部利用が可能になる。 ③市町村はデータベースを整備し、空き家や跡地の情報提供やこれらの活用に関する対策を行う。 ④管理不十分で倒壊の危険性があるような「特定空家」については、除却・修繕・樹木伐採等の措置の指導・助言・勧告・命令が可能になり、要件が明確化された行政代執行の方法で強制執行が可能になる。

5、ごみ屋敷について

消防行政



質問) ①愛知県豊田市で発生した今回のごみ屋敷火災をどう考えるか。 ②ゴミ屋敷の状況についてどのように把握しているか。

回答) ①近隣住宅等へ急速の延焼拡大しやすい環境にある。 ②日頃から、情報収集に努めている。

ズバリ！ 要望) 人が住んでいる特定空き家ともいえるべき、ごみ屋敷のこの火災で、近隣の住民の方々が延焼の被害に遭い、ゴミ屋敷近隣住民の生活は不安が増大している。地域の方々の協力で把握を進めて欲しい。

6、狭隘（*狭い）道路について

消防行政



質問) ①消防車が活動するには何メートルの幅員が必要か。 ②一番小さい消防車のサイズは。

回答) ①4m以上の道路が必要。 ②1.64m

ズバリ！ 要望) できれば3.6m、作業領域を考慮すると小型なら2.7mには狭隘道路は拡幅していくべき。

7、生ごみ等減量対策の推進について

環境行政

質問) ①食品ロス削減の取組みについて。 ②廃食油リサイクルの取組みについて。

回答) ①ちーバル参加外食店舗に、「小盛りメニューの設置」。市内3つのホテルとの連携した「食べきりキャンペーン」。市内全小中学校に、食べ物の大切さを伝え「校内放送」や「給食だよりへの掲載」を行う。

ズバリ！ 要望) 食品ロスへの取組みは良い、油は安い時はダメ、高い時にはやるべき、最近やめた事業所もある。

8、プレミアム商品券について

経済農政

質問) ①抽選方法は公平だったのか。また、何店舗中何店舗でデビットカードが使用できるのか？ ②他市で「デビットカードタイプ」を導入した市はあったのか？ ③なぜ中小店専用券をやめたのか？

回答) ①申込はがき単位や口数単位ではなく、個人単位で行っていた。また、3,700店のうち、2,000店。 ②本市以外に導入している自治体はない。 ③利用者と取扱店舗の双方から、「わかりづらい」、「使い勝手が悪い」などの意見があったから。



ズバリ！ 要望) 今後も続けるのなら地方創生予算の意味が無くなるので小規模店券復活を。デビットカードは減らすべき、口数で抽選すべきだった。

9、私立幼稚園の認定こども園移行について

こども未来行政



質問) ①私立幼稚園の認定こども園、移行促進のための取組みは。 ②「幼保連携型」以外の認定こども園に係る認定権限等の移譲について。

回答) ①給食設備を設ける為の改修費用補助。土曜日・お盆休みの閉園や給食の外部搬入などを一部認める。 ②「幼保連携型」以外のこども園の認定権限状況を、20政令指定都市共同で、国に権限譲渡を要望。

ズバリ！ 要望) ①公定価格の問題がほとんど認識していたが、他市の経営者に聞いた処、1号認定の保育料の設定が、移行によって保護者にとって不利益となっているケースもある、これ等への対策が必要。 ②認定こども園への移行によって、これまで私立幼稚園や民間保育園に支給されていた市単独補助金（就園奨励費奨励費・研修費）が減額されないように。「幼稚園型」の認定権限移譲も含め、より一層の移行促進策の実施を要望する。

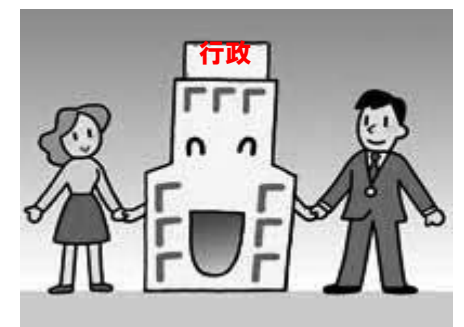
10、行政改革について

総務行政

質問) ①この5か年の行政改革推進プランの取組成果は。 ②今後は行政改革にどのように取り組むのか。

回答) 平成22年度に6,166人であったが、26年度には5,910と、この5年間で256人純減した。

ズバリ！ 要望) もう少し定員を減らすべき。より一層の行政改革を期待します。



11、無料低額宿泊所等について

保険福祉行政

質問) 無届けの無料低額宿泊所に対する今後の対応は。 回答) 無料低額宿泊所の届出受付を来年度から再開することを検討している。

ズバリ！ 要望) 来年度から無料低額宿泊所の届け出の受付再開を検討しているのなら、是非施設への抜き打ちの立入調査を実施するなど、増え続けている無届けの無料低額宿泊所の実態を把握し、事業者に対して適正に運営するよう指導をお願いします。